

餅と 年頭行事

古来より、餅には力をつけるもの、生命を更新・再生させる霊力を含むという信仰があり、年中行事や人生儀礼、祭礼などで特別な食べ物として作られてきました。そして一年のもっとも大切な節目である正月に餅を神仏に供えたり、雑煮として食べたりすることで、その年の新しい「力」を授かるのです。

正月のための餅つきは、12月30日に行われることが多く、お供え用の鏡餅や小餅、伸し餅が準備されます。鏡餅の呼び名は、神社のご神体として祀られる神鏡の円形を模したところからきています。また、雑煮は、大晦日の夜に年神様を祭り、そのときの供物とともに煮たものとされ、一種の直会であると考えられています。

家庭だけでなく、地域の年頭行事にも餅が登場します。市内各地でおこなわれる「オコナイ」では、餅が飾り付けの中心となります。鏡餅を長い木の枝に縛りつけ、堂の長押などに、あたたか

問い合わせ
歴史文化財課 調査管理係
☎ 86-80026 ☎ 86-8216

掛けて飾る掛餅、そして木に餅を飾りつけた餅花や日や月を表現した餅飾りなど地域によってさまざまですが、豊作祈願・子孫繁栄を願う行事として受け継がれています。

現代では、米や餅は日常的に食べることができず、かつて米は貴重なもので、行事などの特別な時だけ贅沢に使うことができました。真っ白な餅には人々の切実な願いが込められていたのです。



▲市原薬師堂のオコナイ (甲南町)

《甲賀市史販売のご案内》

第一巻 古代の甲賀
第六巻 民俗・建築・石造文化財
好評発売中

各巻一冊3,500円(税込)

歴史文化財課 市史編さん室

☎ 86-80075 ☎ 86-8216



いつまでも自分らしく暮らすために ～介護予防教室～

介護
予防を
はじめましょう

市では、市民の皆さんがいつまでも生きがいを持ち自分らしく暮らすために、介護予防の取り組みを行っています。今回はその中から、介護予防教室の様子をご紹介します。

筋力アップで歩きやすく

筋力ステップアップ教室

対象は5月に送付させていただいた基本チェックリストにより、運動器の機能低下があると判定された方です。「最近、歩きにくくなってきたな」などを感じる参加者の皆さんですが、目標を持って意欲的に参加されています。



運動を
頑張って、また
旅行に行けるよう
になりたいな

元気な「お口」は日頃の手入れから

お口いきいき教室

口には「話す」「食べる」「息をする」と大きく3つの大切な機能があります。歯科衛生士による講話で、お口の機能や清掃の仕方を楽しく体験しながら学びます。



歯・舌・頬など、
お口全体が健康なことが
大切です。

食べる楽しみを見つけよう

栄養改善教室

食べる楽しみを重視しながら、食事の仕方について、栄養士が講義を行います。講話や電子レンジを使った簡単レシピの紹介など、すぐに生活に取り入れられることを学びます。



楽しく食べると消化
にいいです

問い合わせ

水口地域包括支援センター

☎ 65-1170 ☎ 63-4591

土山・甲賀地域包括支援センター

☎ 88-8136 ☎ 88-6557

甲南・信楽地域包括支援センター

☎ 86-8034 ☎ 86-5974